

長野県とその周辺の地震活動

(令和6年8月)

令和6年9月30日

長野地方気象台

【地震活動概況】

1. 長野県およびその周辺

8月に、県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は7回（7月：8回）でした。8月の県内の最大震度は、9日神奈川県西部の地震により茅野市で観測された震度3でした。詳細は「表1 8月に県内で震度1以上を観測した地震」を参照してください。

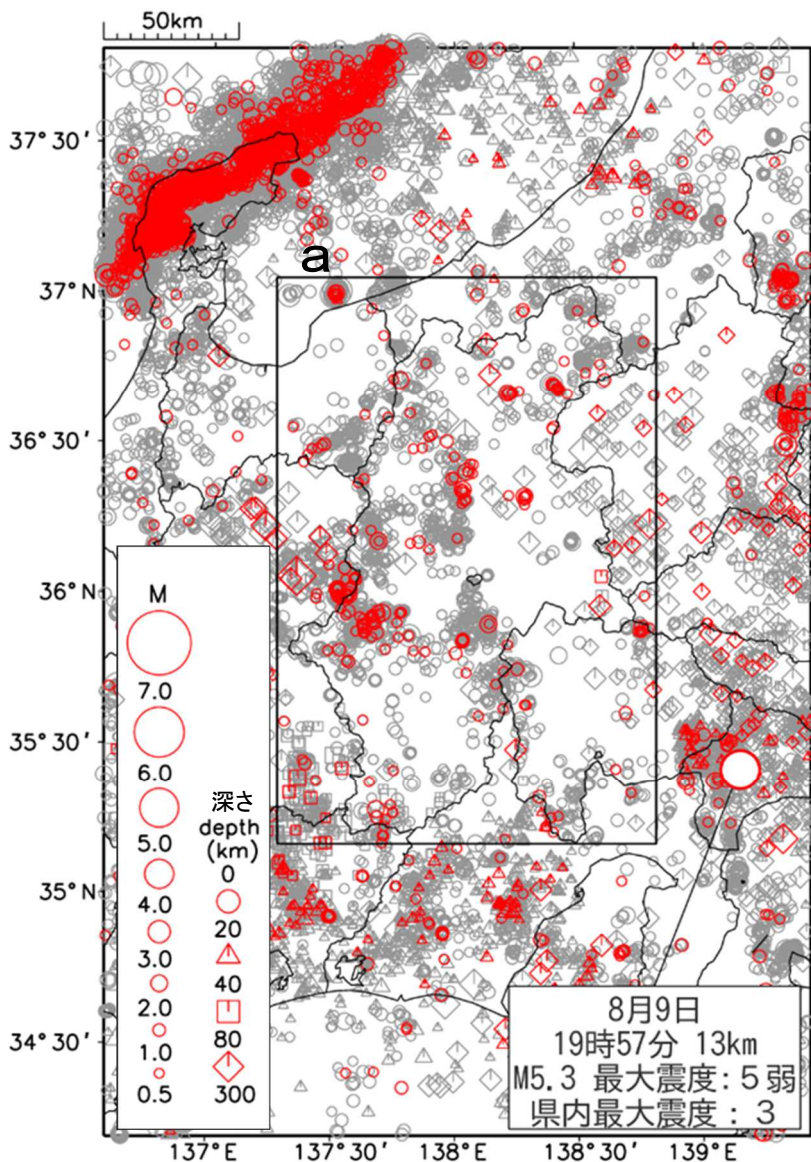


図1 左上段：震央分布図

(2023年9月1日～2024年8月31日、深さ0～300 km、 $M \geq 0.5$)

丸の大きさはマグニチュードの大きさを、形は深さを表しています。2024年8月の地震は赤色で示しています。長野県における最大震度を観測した地震に吹き出しを表示しています。

図2 左下段：震央分布図の断面図 (東西方向)

丸の大きさはマグニチュードの大きさを、縦軸は深さを表しています。2024年8月の地震は赤色で示しています。

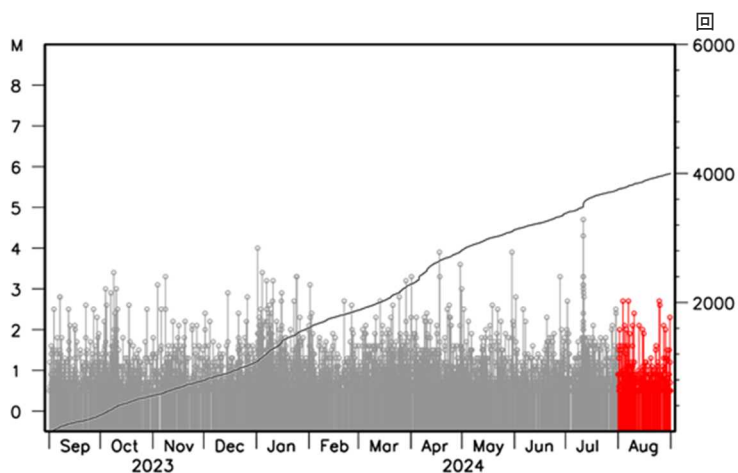


図3 図1領域a内の陸域の浅い地震 (深さ30 km以浅) の地震活動経過・回数積算図

地震発生日時と、マグニチュードの大きさを丸の付いた縦棒で表しています。横軸は年月で、マグニチュードの目盛を左側に示します。2024年8月の地震は赤色で示しています。折れ線グラフは地震の積算回数を表し、目盛を右側に示します。

2. 糸魚川-静岡構造線断層帯（北部・中北部・中南部）付近の地震活動

この1年間の糸魚川-静岡構造線断層帯（北部・中北部・中南部）付近の地震の発生状況は下図のとおりです。8月に、特に目立つ活動はありませんでした。

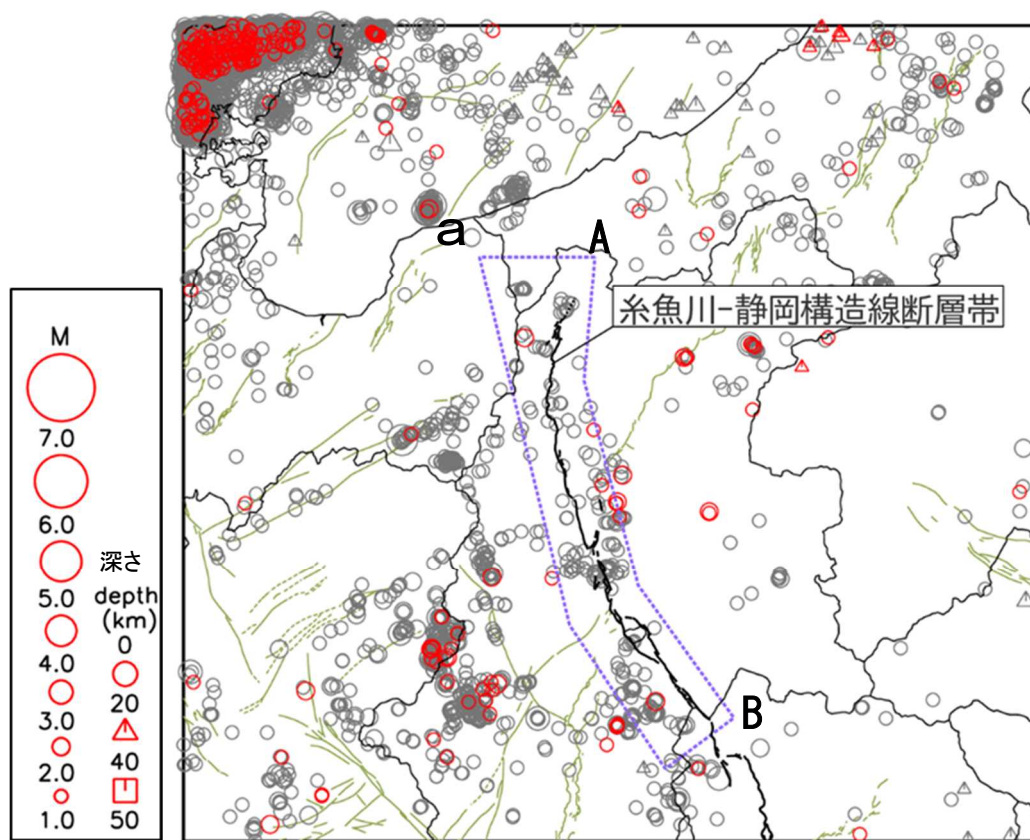


図4 震央分布図

（2023年9月1日～2024年8月31日、深さ0～50 km、M \geq 1.0）

丸の大きさはマグニチュードの大きさを、形は深さを表しています。2024年8月の地震は赤く表示しています。糸魚川-静岡構造線断層帯以外の地震調査研究推進本部の長期評価による活断層は、薄い緑色で表示しています。

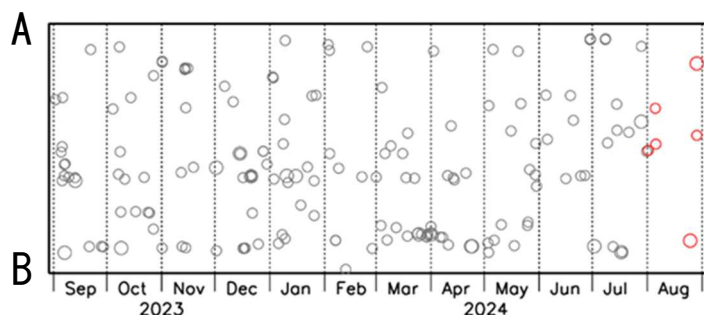


図5 図4の領域a内の時空間分布図
(A-B投影)

丸の大きさはマグニチュードの大きさを表しています。縦軸は図4のA-Bの投影で横軸は年月です。2024年8月の地震は赤色で示しています。

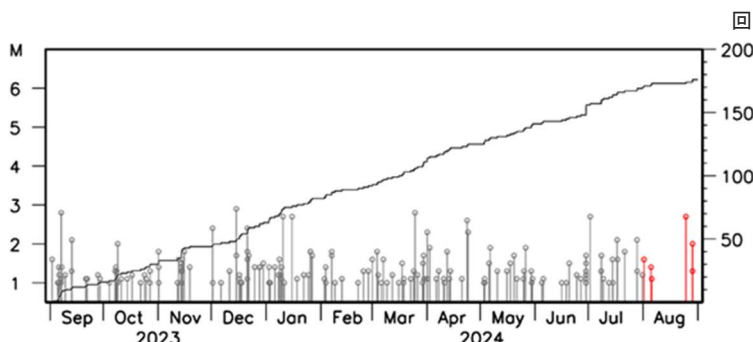


図6 図4の領域a内の地震活動経過・回数積算図

地震発生日時と、マグニチュードの大きさを丸の付いた縦棒で表しています。横軸は年月で、マグニチュードの目盛を左側に示します。2024年8月の地震は赤色で示しています。折れ線グラフは地震の積算回数を表し、目盛を右側に示します。

政府の地震調査研究推進本部は、活断層ごとに30年以内に大きな地震が起きる確率を4段階※で評価し、糸魚川-静岡構造線断層帯（北部・中北部・中南部）は、最も発生確率が高い「Sランク」と評価されています（2024.1.1現在）。

※ 4段階評価 3%以上 Sランク（高い）、0.1～3% Aランク（やや高い）、Zランク（0.1%未満）、Xランク地震発生確率が不明（すぐに地震が起こることが否定できない）

表1 8月に県内で震度1以上を観測した地震

地震No.	年月日 時分	震央地名	緯度	経度	深さ	M
1	2024年08月03日21時01分	岐阜県飛騨地方 長野県 震度 1：木曾町開田高原西野*	36° 00.8' N	137° 31.2' E	8km	M2.7
2	2024年08月07日03時02分	長野県南部 長野県 震度 1：売木村役場*	35° 16.9' N	137° 40.8' E	13km	M2.7
3	2024年08月09日19時57分	神奈川県西部 長野県 震度 3：茅野市葛井公園* 震度 2：大町市八坂*, 坂城町坂城*, 小川村高府*, 松本市丸の内*, 松本市寿* 上田市築地, 上田市大手*, 上田市下武石*, 諏訪市湖岸通り, 諏訪市高島* 小諸市文化センター*, 佐久市下小田切, 佐久市中込*, 佐久市望月* 佐久市臼田*, 小海町豊里*, 長野川上村大深山*, 長野南牧村海ノ口* 南相木村見上*, 北相木村役場*, 御代田町役場*, 立科町芦田* 青木村田沢青木*, 富士見町落合*, 原村役場*, 佐久穂町高野町*, 筑北村坂井 筑北村坂北*, 箕輪町中箕輪*, 南箕輪村役場*, 木曾町日義* 震度 1：長野市箱清水, 長野市鶴賀緑町*, 長野市戸隠*, 長野市鬼無里* 長野市豊野町豊野*, 長野市大岡*, 長野市信州新町新町*, 大町市美麻* 長野市池田町池田*, 信濃町柏原東裏*, 千曲市上山田温泉*, 千曲市戸倉* 千曲市杭瀬下*, 松本市沢村, 松本市美須々*, 松本市会田*, 松本市奈川* 上田市上丸子*, 上田市真田町長*, 岡谷市幸町*, 小諸市小諸消防署* 塩尻市檜川保育園*, 塩尻市広丘高出*, 塩尻市木曾平沢*, 佐久市甲* 軽井沢町追分, 軽井沢町長倉*, 下諏訪町役場*, 麻績村麻*, 生坂村役場* 山形村役場*, 朝日村役場*, 東御市県*, 東御市大日向*, 長和町古町* 長和町和田*, 安曇野市穂高支所, 安曇野市穂高福祉センター* 安曇野市堀金*, 安曇野市明科*, 安曇野市豊科*, 飯田市高羽町 飯田市上郷黒田*, 飯田市大久保町*, 飯田市南信濃*, 伊那市高遠町荊口 伊那市下新田*, 駒ヶ根市赤須町*, 辰野町中央, 飯島町飯島, 中川村大草* 宮田村役場*, 松川町元大島*, 長野高森町下市田*, 阿南町東條* 根羽村役場*, 下條村睦沢*, 泰阜村梨久保, 泰阜村役場*, 喬木村役場* 豊丘村神稲*, 大鹿村大河原*, 上松町役場*, 南木曾町読書小学校* 南木曾町役場*, 木祖村藪原*, 王滝村鈴ヶ沢*, 王滝村役場*, 大桑村長野* 木曾町新開*, 木曾町開田高原西野*, 木曾町三岳*, 木曾町福島*	35° 24.6' N	139° 09.6' E	13km	M5.3
4	2024年08月10日10時26分	長野県中部 長野県 震度 2：筑北村西条* 震度 1：筑北村坂井, 筑北村坂北*	36° 24.3' N	138° 02.9' E	2km	M2.4
5	2024年08月15日20時20分	神奈川県西部 長野県 震度 1：小海町豊里*	35° 24.1' N	139° 09.3' E	12km	M4.3
6	2024年08月16日02時14分	長野県北部 長野県 震度 1：山ノ内町消防署*	36° 41.8' N	138° 24.2' E	9km	M1.9
7	2024年08月25日13時54分	長野県南部 長野県 震度 1：松本市奈川*	35° 56.2' N	137° 42.2' E	7km	M2.6

各地の震度は、気象庁ホームページの「震度データベース検索」でも検索することができます。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>

3. 長野県内を震源とする主な地震

令和6年8月10日 長野県中部の地震

10日10時26分 長野県中部の地震（深さ2km、M2.4）により、長野県筑北村で震度2を観測しました。

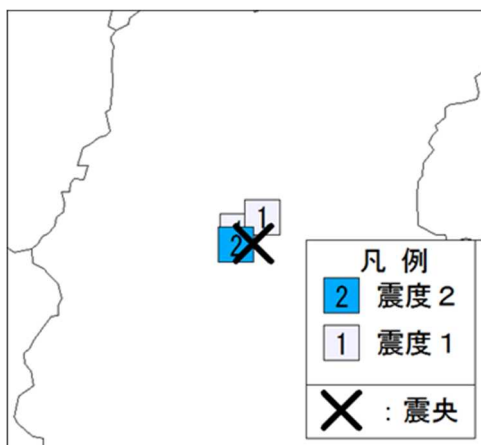


図7 8月10日 長野県中部の地震の震度分布図 (地点別)

4. 長野県外を震源とする主な地震

令和6年8月9日 神奈川県西部の地震

9日19時57分 神奈川県西部の地震（深さ13km、M5.3）により、神奈川県厚木市・中井町・松田町・清川村で震度5弱を観測したほか、関東地方から近畿地方にかけて震度4～1を観測しました。長野県内では、茅野市で震度3を観測したほか、震度2～1を観測しています。

15日20時20分、ほぼ同じ場所で発生した地震（深さ12km、M4.3、最大震度4）により、長野県内では小海町で震度1を観測しています。

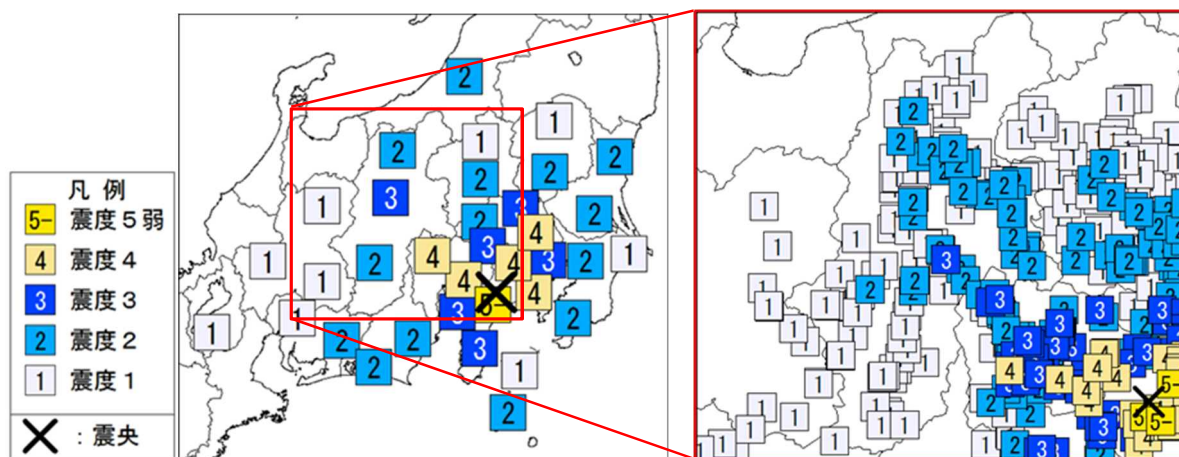


図8 8月9日19時57分 神奈川県西部の地震の震度分布図 (左: 地域別、右: 地点別)

一口メモ

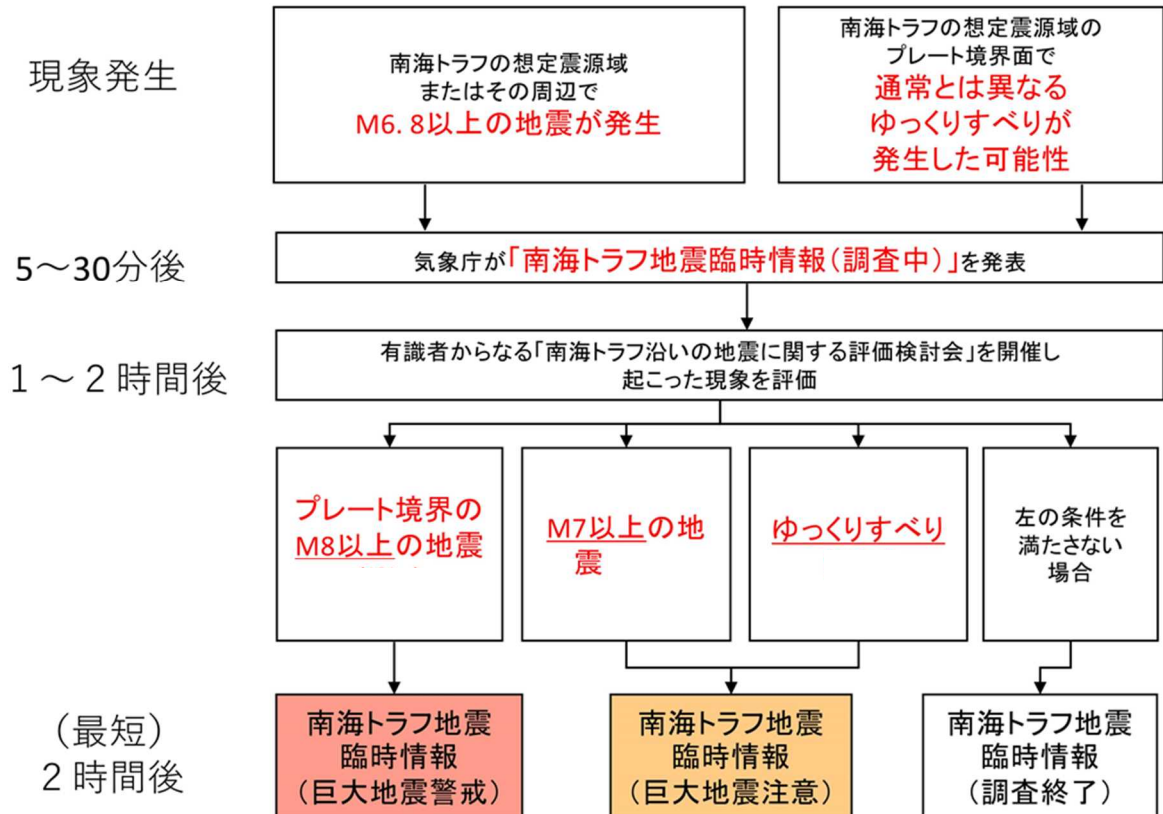
南海トラフ地震臨時情報の情報発表までの流れ

南海トラフ地震臨時情報は、

- ・南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合
- ・観測された異常な現象の調査結果を発表する場合

に、キーワードを付記して、「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」等の形で発表します。

情報発表までの基本的な流れは以下の図の通りです。



図は気象庁 HP 令和元年 5 月 31 日報道発表資料より（注釈等は消去）

8月8日16時42分に発生した日向灘のM7.1の地震では、17時00分にこの地震と南海トラフ沿いの大規模な地震との関連について調査を開始したことをお知らせする南海トラフ地震臨時情報（調査中）を発表しました。その後、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会を17時30分から臨時に開催し、この地震と南海トラフ地震との関連性について検討を行いました。その結果、この地震の発生に伴って、南海トラフ地震の想定震源域では、大規模地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっていると考えられたことから、19時15分に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を発表しています。

南海トラフ地震臨時情報および情報発表までの流れについて、詳しくは以下の資料をご覧ください。
気象庁 HP 南海トラフ地震に関連する情報の種類と発表条件

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/nteq/info_criterion.html

気象庁 HP 令和元年 5 月 31 日報道発表資料【「南海トラフ地震臨時情報」等の提供開始について】

https://www.jma.go.jp/jma/press/1905/31a/20190531_nteq_name.html

【南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会および地震防災対策強化地域判定会】

定例の評価検討会および判定会は令和6年9月6日に行われています。8月8日16時42分に発生した日向灘を震源とするマグニチュード7.1（モーメントマグニチュード7.0）の地震により、南海トラフ地震の想定震源域では、新たな大規模地震の発生可能性が平常時と比べて相対的に高まりましたが、その後、時間を経るにつれて低下してきたと考えられます。プレート境界の固着状況に通常とは異なる特段の変化を示すような地震活動や地殻変動は観測されていません。現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

・詳細はこちらから <https://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nteq/index.html>

南海トラフ沿いの大規模地震（M8～M9クラス）は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が70～80%であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から約80年が経過していることから切迫性の高い状態です。

本資料中、マグニチュードをMと略記しています。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

本資料は速報資料です。後日内容を変更する場合があります。

「長野県とその周辺の地震活動」は、長野地方気象台ホームページに掲載しています。

長野地方気象台 <https://www.data.jma.go.jp/nagano/>

問い合わせ先：長野地方気象台 地震担当（026-232-3773）